

平成 30 年度第 1 回厚木市学校給食センター運営委員会会議録

会議主管課	教育総務部学校給食課
会議開催日時	平成 30 年 6 月 29 日（金）午後 2 時～午後 3 時
会議開催場所	厚木市役所本庁舎 4 階大会議室
出席者	厚木市学校給食センター運営委員会委員 12 人 教育長、教育総務部長、学校給食課職員 10 人
説明者	学校給食課長、学校給食施設整備担当課長、学校給食課職員

委嘱状交付式

委嘱状交付

あいさつ 曾田教育長

会議経過は、以下のとおり。

1 開会 学校給食課長

委員及び事務局の紹介、資料確認

厚木市学校給食センター運営委員会について（参考資料）

2 会長及び副会長の選出

(1) 会長の選出

会長に佐藤彩子委員（依知中学校校長）を選出。

会長 あいさつ

(2) 副会長の選出

副会長に井上歩委員（玉川小学校 P T A 会長）を選出。

3 案件

以下、佐藤会長により議事進行

案件（1）から（4）まで、事務局説明の上、各案件について承認を得た。

委員からの質疑、意見及び事務局の説明は次のとおり。

(1) 平成 30 年度学校給食に係る実施計画について（資料 1）

(2) 学校給食用物資納入登録業者について（資料 2）

(3) 学校給食費の現況について（資料 3）

委員：公会計化により、以前に比べ教員は集金・督促の負担が減ったのでありがたく感じている。

事務局：これからも遺漏のないように努力していくので、御協力をお願いしたい。

会長：平成 29 年度の徴収率 98.36%ということで、数字だけをみると高いように思われるが、収入未済額をみると金額的には大きいと感じる。

(4) (仮称) 厚木市学校給食センター整備計画について（資料 4）

4 その他

委員：2 点申し上げたい。1 点目は、学校給食センターの栄養士に、学校訪問により食育の授業をやっていただいております、感謝していることを伝えたい。

2 点目として、平成 32 年度から、小学校の授業時間数が 20 時間増える。給

食の回数、期間など課題がある。今後の問題として御承知願いたい。

委員：「かながわ学校給食夢コンテスト」が計画されている。学校の献立については単独校だけでなく共同調理場も参加が可能としている。夢の献立については、子供の献立が対象となる。我が家の自慢料理の表彰式と一緒に表彰を行う予定である。

副会長：家庭配布献立表について、我が家では小学校と中学校に通う二人の子供がいるが、献立表に小・中学校の表記がないので、どちらの献立か分かりづらい。

事務局：小学校に関してはひらがな表記に、中学校については漢字表記にしているが、9月分から小中学校の別が分かるように表記する。

事務局：地場農産物を給食に取り入れることは、量の問題など簡単なことではないが、厚木市では農協の協力により、平成20年度から取り組んでいる。また、学校給食で使用しているお米に関しては、基本的に神奈川県産にしている。また、毎年2月については、厚木市産のお米を県内全域の給食で使用している。

5 閉会 井上副会長